

第5回志賀地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1 日 時

令和元年7月24日（水） 13:30～14:34

2 場 所

テレビ会議

3 出席者

国 : 内閣府、原子力規制庁、資源エネルギー庁、陸上自衛隊、
海上保安庁

関係自治体等 : 石川県、富山県、石川県警、富山県警

4 議 題

- (1) 地域防災計画の改定
- (2) 重点課題の進捗状況及び今後の進め方
- (3) その他今年度取り組む課題
- (4) 連絡事項

5 概 要

- (1) 地域防災計画の改定
石川県及び富山県から地域防災計画の改定について説明を行った。
- (2) 重点課題の進捗状況及び今後の進め方
石川県及び富山県から重点課題について説明を行ったのちに議論を行い、内閣府から今後の進め方について次のとおり提示した。
 - 避難退域時検査体制
石川県及び富山県が合同で運営する氷見運動公園については、体制構築に向けて今後関係者が連携して検討を進める。
 - 要支援者の細部調査
P A Zについては、福祉車両を要する住民数を精査し、今年度中に調査を完了させる。
U P Zについては、必要に応じて富山県等が行ったアンケート調査を参考としつつ、石川県も調査方法を検討の上で早期に実施することが必要。
 - 各種協会との連携強化
引き続き連携強化に向けた調整を継続するとともに防災業務関係者への研修の実施について協会関係者の理解を得る。

(3) その他今年度取り組む課題

放射線防護施設の整備及び安定ヨウ素剤の事前配布について次のとおり意見交換を行った。

○放射線防護対策施設の整備

石川県からおおむね10km圏内の放射線防護対策施設の整備が完了したことについて説明があった。

○安定ヨウ素剤の事前配布

内閣府からPAZ内における安定ヨウ素剤の事前配布について、住民説明会や服用不適切項目該当者の把握等を行う準備を進めるよう要請した。

(4) 連絡事項

原子力規制庁から原子力災害対策指針等の改正について周知があった。

以上